

部局名	産業活力部	所属名	農政課	所属長名	宮崎 裕治	電 話	483-1151 内線3561
-----	-------	-----	-----	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3799		事務事業名称	園芸振興事業					短縮コード	経常	3799	臨時	3800
予算区分	会計	01	一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	04	園芸農産業費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		八千代市園芸農業振興活性化推進事業補助金交付要綱，八千代市園芸農産物産地生産力強化支援事業補助金交付要綱						
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
園芸農産物等の産地体制を確立するため，市内で農業を営む者が組織する団体及び認定農業者が園芸農産物等の産地体制を整備強化する事業を支援する。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系		6本の柱（章）	06	第6章産業活力都市をめざして					
生産者の高齢化や作業の効率化が進んでおり，機械導入等の負担が増大している。また，消費者から，安全・安心，高品質な園芸農産物を求める傾向が高まっている。						大項目（節）	01	第1節農業					
						中 項 目	01	1. 農業					
						小項目（施策）	03	(3)高付加価値型農業の実現					
							04	(4)人と環境にやさしい農業の推進					
						細 項 目	02	②園芸振興と果樹振興					
							01	①土づくりと減化学肥料・減農薬の推進					
				実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円	

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	園芸農家(野菜・果樹・施設園芸)，園芸農業振興活性化推進事業補助金（八千代市園芸協会） 園芸農産物産地生産力強化支援事業補助金（認定農業者，農業者団体）						
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成24年度に実際に行ったこと： 「園芸農産物産地生産力強化支援事業」により，認定農業者2名に動力噴霧機各1台を導入した。また，園芸農業振興活性化推進事業により，共進会を実施し，市内園芸農業の発展を図る事業に対して補助を行った。						
	※平成25年度に計画していること： 「園芸農産物産地生産力強化支援事業」により，認定農業者と農業団体に対して機械導入及び施設等の整備を行い，生産量の安定を図る。また，園芸農業振興活性化推進事業により，共進会を実施し，市内園芸農業の発展を図る事業に対して補助を行う。						
意図 （何を狙っているのか）	安全・安心，高品質な園芸農産物を安定供給する産地体制の確立						
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外						
区 分			単位	23年度	24年度		25年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	受益団体（園芸協会）	団体	1	1	1	1
	指標2	全農家数	戸	851	851	851	851
	指標3						
活動指標	指標1	機械及び施設導入	団体	2	1	1	10
	指標2	共進会参加農家	戸	215	215	204	210
	指標3						
成果指標	指標1	機械及び施設導入	団体	2	1	1	10
	指標2	共進会参加農家	戸	215	215	204	210
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	3799	事務事業名称	園芸振興事業				所属名	農政課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			農家の高齢化や従事者が減少しており、園芸農業の維持が難しくなっている。省力化機械の導入や施設整備を行うことにより、園芸農業の振興を図っていかなければならない。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			園芸農業の振興のために、引続き省力化機械の導入，施設整備を行っていかなければならない。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
農業をとりまく状況や農業従事者の高齢化，従事者の減少も進むことから，本市園芸農業が継続出来るよう，市の支援を要求されている。									

所属長コメント	農業を取り巻く情勢がきびしい中において，本市農業の主要部門である園芸農業の経営が継続できるように推進する。								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☒ 現状のまま継続									